

Katsunori KOBAYASHI

小林且典 展

静物学 一見つめているもの、そして見つめてきたもの一



ブロンズ インスタレーション

この度 ギャラリーあしやシューレでは、小林且典による個展『静物学一見つめているもの、そして見つめてきたもの一』を開催致します。小林且典は、蝋による原型制作から鋳造までを自身で行うブロンズ彫刻と、それらの作品を配した空間を自作レンズによるカメラで撮影した写真、木彫などの作品を展開しています。

1989年、イタリア政府給費留学生としてブレラ美術アカデミー(ミラノ)に留学し、91年「15人の日本の現代彫刻家たち」(イタリア文化会館/東京)、92年「日本一イタリア若い世代」(国立近代美術館/ローマ)などの展覧会を経て94年第一回ウンベルト・マストロヤンニ賞2等賞(トリノ)を受賞。95年に帰国後、2010年にはフィスカルス(フィンランド)に滞在制作し、以後国内外で精力的な発表を続けています。2013年には兵庫県立美術館チャンネル4で「薄白色の余韻」の個展を開催し、虚白の皮膜に覆われた会場一面の作品は鑑賞者に強い衝撃を与えました。端然と佇むこれらの造形作品は、芸術が思惟の装置としてあることを再認識させ、人やモノが在ることの意味を静かに問いかけます。本展では、小林且典が見つめてきたもの、そして見つめているものを、「静物学」のことばを手がかりに、その作品の魅力にふれたいと展覧会となります。是非ご高覧ください。

Artist's Talk

鋳造、写真、木彫…複数の素材を行ったり来たりするようになって20年になる。60平米のスタジオでは、蝋をひねって原型を作り、それを鋳型にして鋳造し、次はそれらの出来上がったブロンズ作品を構成して写真撮影をする。モチーフのブロンズが木になることもあったり、この流れに版画が加わることもあったり…。誰にも介入させたくない、ぼくだけの面白い作業なのだ。

今回はこのスタジオでうまれた過去の作品をいくつか拾い上げ、新作と共に展示する。マクロからワイドへ時間レンズを交換してぼくが見つめてきたものをいままでと違った視野で検証したいと思ったからだ。

□作家略歴

- 1987 東京芸術大学美術学部彫刻科卒業
1989 同大学院修了
1989 国立ブレラ美術アカデミー [イタリア政府招聘給費留学] (～'94)
2010 フィスカルス (フィンランド) 滞在制作 [野村財団、スカンジナビアニッポンササカワ財団助成]

主な展覧会 (*個展)

- 2014 ギャラリーすずき (京都) *
2013 小林且典 薄白色の余韻 兵庫県立美術館*
2012 小林且典 ひそやかな眼差し 静岡市美術館*
みゆき画廊 (東京) *
2011 森岡書店 (東京) *
2010 ギャラリーすずき (京都) *
フィスカルスビレッジ (フィンランド) *
2009 nca/nichido contemporary art (東京) *
2007 ギャラリーすずき (京都) *
ギャラリー オカベ (東京) *
豊科近代美術館 (長野)
2006 BIENIO (名古屋) *
楓ギャラリー (大阪) *
2005 ギャラリーすずき (京都) *
豊科近代美術館 (長野) *
DEES HALL (東京) *
2004 なるせ美術座 (東京) *
ギャラリーオカベ (東京) *
2003 DEE'S HALL (東京) *
2002 フォトギャラリーAOYAMA*
横浜美術館アートギャラリー
なるせ美術座 (東京) *
1997 KAJIMA 彫刻展 鹿島アトリウム (東京) *
1996 第12回ダンテ国際彫刻ビエンナーレ (ラベンナ)
みゆき画廊 (東京) *
1995 90年代ミラノの美術 ヨーロッパデザインギャラリー (ミラノ)
1994 第11回ダンテ国際彫刻ビエンナーレ (ラベンナ) 銅メダル
第4回サンジュリアーノテルメ国際彫刻シンポジウム (ピサ)
第1回ウンベルト マストロヤンニ野外彫刻大賞展 (トリノ) 2等賞
1993 Le Etoiles de la Peinture 国際絵画展 (パリ、ロンドン)
PRESENZE 展 ウンベルトティデ美術センター (ペルージア)
洞爺村国際彫刻ビエンナーレ (北海道)
1992 ルチアーノ、ソブラーニブティック (ミラノ) *
ベレグワルド現代美術展 ベレグワルド城 (パピア)
日本-イタリア若い世代展 ローマ国立近代美術館 (ローマ)
同作家によるグラフィック展 日本文化会館 (ローマ)
1991 15人の日本の現代彫刻家たち イタリア文化会館 (東京)
1990 ブレラアベルタ展 ブレラ美術学院 (ミラノ)
1988 日本国際美術展

コレクション・コミッションワークなど

- 兵庫県立美術館 (神戸)
コンラッド東京 汐留 (東京)
ダンテ協会 (イタリア)
ピエモンテ州 (イタリア)
梅田センタービル、クリスタルホール (大阪)
東急ハーベスト (長野、静岡)
ロイネットホテル (名古屋)
秋葉原 ASK ビル (東京)
上野東宝ビル バンブーガーデン (東京)

記事、文献など

- 小林且典作品集 (みすず書房)、朝日新聞 (住吉琢二)、京都新聞 (大田垣実)、月刊美術 (福本真一) 中日新聞
信濃毎日新聞、芸術新潮、家庭画報インターナショナル、京セラ "DO" (沼田早苗)、朝日新聞カット連載
南條史生 (森美術館館長)、吾妻謙治郎 (個展リーフレット)、マルチェッラ・コッス (カタログ)
ジョルジョ・デ・マルキス (カタログ)、アンドレア・デル・グエルチョ (個展リーフレット) (カタログ)
クリスティーズ (オークション解説)
http://www.christies.com/lotfinder/lot_details.aspx?from=searchresults&intObjectID=5079091
著作 小林且典作品集 ひそやかな眼差し (みすず書房) 印刷製本特別賞・日本印刷産業協会会長賞

[展覧会情報]

展覧会名：小林且典展

会期：2016年1月30日(土) - 2月28日(日) 12:30-18:30 水・木休廊

会場：ギャラリーあしやシュール

〒659-0016 兵庫県芦屋市親王塚町3-11 Tel:0797-20-6629 www.ashiyaschule.com info@ashiyaschule.com